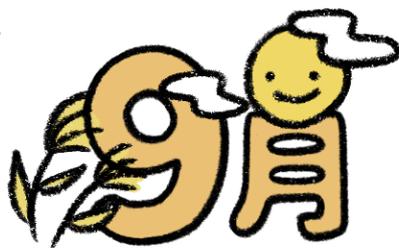


サポセン



今月の内容

- ◇お知らせ
- ◇助成金情報
- ◇イベント情報
- ◇イベント報告

■発行日 2025.9.1
■発行 高知市市民活動サポートセンター
■企画・編集 認定特定非営利活動法人 NPO 高知市民会議
〒780-0862 高知市鷹匠町2丁目1-43号
高知市たかじょう庁舎2階
高知市市民活動サポートセンター
月～金/10:00～21:00 土/10:00～18:00
日・祝・年末年始/休み
TEL: 088-820-1540 / FAX: 088-820-1665
E-mail: info@shiminkaigi.org
https://kochi-saposen.net/



9月まちづくりトークcafé

県内の国際交流団体と仲良くなろう

2025年9月30日(火) 18:30～20:30
高知市市民活動サポートセンター 大会議室

guest

- ・ 在高知インドネシア人会
 - ・ 高知ベトナム交流会
 - ・ 高知SGG善意通訳クラブ
 - ・ 龍馬学園 日本語学科
 - ・ 多文化共生まちづくり委員会
- 上記団体から複数人をお招きします！

introduction

現在、高知県は、100人に一人が外国人という社会になりつつあります。少子高齢化がさらに進むことを考えると、「外国人と共に暮らす」ことが当たり前の時代になりつつあります。

そこで今回は、県内で活動する国際理解、多文化共生、外国人コミュニティをお招きして、活動紹介、団体と参加者の交流を企画しました。

参加
無料

要
申込



申込
QR

ボランティアガイダンス2025

出展団体を募集します！

「自分にあったボランティア活動を見つけたい人」と「ボランティアを募集したい団体」との出会いの場「ボランティアガイダンス」を開催します。

ボランティアを募集したいと思っている団体の皆さん、ボランティアガイダンスに出展して、来場しているボランティア希望者に団体のアピールをしてみませんか？

日時

2026年1月31日(土) 13:00～16:00

場所

かるぽーとorオーテピア

決定次第ホームページ(ピッピネット)でお知らせします。



出展希望団体はホームページから申込書を入力し、FAXまたはメールにてお申込み下さい。

申込締切：9月30日(火)

お問合せ・お申込先

高知県ボランティア・NPOセンター(森下、濱田)
高知市朝倉戊375-1 県立ふくし交流プラザ4階
TEL: 088-850-9100 FAX: 088-844-3852
E-mail: kvnc@pippikochi.or.jp

★紙面の都合により、必要最低限な情報のみを抜粋しています。詳細につきましては各団体のホームページをご覧ください。直接お問い合わせ下さい。

助成金情報

子ども支援活動助成

【応募締切】

2025年9月15日(月) 当日消印有効

【助成金額】

上限50万円(総額700万円)



【応募資格】

20名以上で活動し、かつ営利を目的としない団体
・任意団体、NPO法人、財団法人、社団法人、大学のボランティアサークル等
・活動実績が5年以上(2025年9月15日現在)でかつ当財団を含め過去の助成実績(含む補助金)が2回以上ある団体に限ります

【応募課題】

子どもたちに夢と笑顔を、そして輝く未来に繋ぐ支援活動
<助成対象の活動例>
・子どもの居場所づくり活動(環境改善)
・子どもの学習支援活動
・貧困家庭の子ども支援活動(貧困の連鎖の防止)
・育児放棄や子どもの虐待防止活動

【助成期間】

2026年4月1日～2027年3月15日
助成期間は最大3年間、継続に際し毎年審査を行います。

【コメント欄について(重要・必須)】

申請団体の活動について、都道府県、市区町村の社会福祉協議会(地区社協は除く)、行政(県庁等の各担当部署)、又は共同募金会の「窓口担当者」の方から、活動状況等に関するコメントを必ずいただください。例年、申請団体自らが記入するケースが見受けられますが、その場合は助成審査の対象外となります。

【申込方法】

HP(QRコード)から入手した申請書にご記入いただき、当財団事務局に郵送して下さい。

<応募・お問合せ先>

- ▼公益財団法人 大和証券財団 事務局
- ▼〒104-0031 東京都中央区京橋 1-2-1 大和八重洲ビル
- ▼TEL: 03-5555-4640
- ▼FAX: 03-5202-2014



読売福祉文化賞

社会福祉の各分野で創造的な業績をあげ、障害者や高齢者の暮らしやすい環境づくり、自立支援、社会参加の推進や困難な状況にある子どもたちの支援などに貢献している団体、個人を励まし、豊かな福祉社会づくりの一助とする。特に時代に即した活動をしている人たちを応援していく。

【応募締切】

2025年9月15日(月) 必着

【表彰部門】

- 一般部門
→ 3件(トロフィーと活動支援金各100万円)
- 高齢者福祉部門
→ 3件(トロフィーと活動支援金各100万円)

【対象】

- ①公益性ある創造的な事業で、ハンディを持つ方や地域の人々に元気を与え、ネットワークを広げている。
- ②個人または団体が生き生きとした活動の場を持てる支援を実践している。
- ③福祉の現場において多様な文化の向上に尽くしている。
- ④明確なテーマを持って、目覚ましい実績を上げており、将来も継続、発展が期待できる。
- ⑤活動期間はおおむね5年程度が必要。

【申込方法】

申請書に記入し、事務局に郵便又はメールでお送りください。申請書は、事業団のHPからダウンロードできます。
<https://www.yomiuri-hikari.or.jp/bunkasyou/23-1.html>

<応募・お問合せ先>

- ▼社会福祉法人 読売光と愛の事業団
- ▼〒100-8055 東京都千代田区大手町 1-7-1 読売光と愛の事業団「読売福祉文化賞」係
- ▼TEL: 03-3217-3473
- ▼FAX: 03-3217-3474
- ▼E-mail: hikari-ai@yomiuri.com

ビヨンド賞 ～精神障害ともにある～

「ビヨンド賞～精神障害ともにある～」(以下、本賞)は、精神疾患を含む精神障害に関する活動の認知を広げ、社会全体の理解と支援の輪を広げる活動を表彰する顕彰事業です。

本賞では、目に見えない偏見や社会的障壁の解消に取り組む活動を取り上げることで、誰もがありのまま生きることができる社会づくりを支援します。特に、当事者の視点を尊重し、地域に根差して様々な人たちとの関わりを大切にする取り組みや、他の活動の参考にもなりえる独自の工夫がある取り組みを高く評価します。

【応募締切】

2025年9月24日(水) 17:00

【賞の内容】

副賞として賞金 100 万円



【応募資格】

日本国内に活動の主となる事務所があり、活動実績 5 年以上の団体・法人

【募集対象】

日本国内で実施された、精神疾患を含む精神障害のある人が自分らしく生きることができる社会を育む取り組み。以下のような活動が対象となります。

- 1.精神障害がある方の特性を活かしたアート・文化活動
- 2.精神障害があるかどうかに関係なくつながりを大切にするコミュニティ形成活動
- 3.精神障害がある方への生活支援活動
- 4.精神疾患への偏見を解消するための啓発活動
- 5.精神疾患に罹患された人たちによるピアグループ活動
- 6.上記を実現するための中間支援活動

【応募方法】

電子申請システム「Graain」から、団体情報等を入力の上、応募書類をご提出ください。詳細は HP (QR コード) をご確認ください。

<応募・お問合せ先>

応募に関してのお問い合わせは、事務局代表メールアドレスにお送りください。

- ▼公益財団法人日本フィランソロピック財団
- ▼E-mail : info@np-foundation.or.jp

愛恵福祉支援財団助

当財団の助成事業は社会福祉事業を行う民間の団体が必要とする設備、備品類に対し助成します。

【応募締切】

2025年9月30日(火)

【助成金額】

上限 30 万円



【助成対象団体】

原則として非営利の法人であること。

(ただし法人でなくても 2 年以上の継続的で組織的な活動を行っている任意団体は対象とする。)

【助成対象事業】

福祉施設の運営、福祉活動

- ①子どもたちの健全な育成
- ②地域コミュニティの活性化
- ③社会的弱者に対する活動
- ④被災などで見えてきた課題に対する活動
- ⑤国内における国際的活動など

【申込方法】

HP の助成金フォームよりお申し込みください。

メール、FAX による受付は致しません。ウェブでの申請が困難な方は当財団事務局に電話かメールでお問い合わせ下さい。

<https://aikei-fukushi.org/joseikin/>

<応募・お問合せ先>

- ▼公益財団法人 愛恵福祉支援財団 事務局
- ▼TEL : 03-5961-9711
- ▼E-mail : joseikin@aikei-wf.or.jp

男女共同参画・少子化関連顕彰

男女共同参画社会の推進及び少子化対策が、我が国の健全なる発展において極めて重要な礎になるとの認識に鑑み、若手研究者等の研究・活動の一層の推進を目指すことを旨とします。

【応募締切】

2025年9月30日(火) 必着



【顕彰対象者】

この顕彰の対象者は、原則、満 45 歳未満の研究者、学生、又は満 45 歳未満の方を中心としたグループ、団体（代表者が45歳以上の場合も中心メンバーが満45歳未満であれば可）であり、ジェンダー研究、子育て支援活動など、男女共同参画社会の推進又は少子化対策について、以下の部門ごとに定められた要件を満たした個人又は団体となります。

①論文部門

概ね 2024 年 1 月以降に完成させた男女共同参画社会の推進又は少子化対策に関する研究論文及び「論文部門応募用紙」を提出した者

②活動部門

男女共同参画社会の推進又は少子化対策に資する活動を過去から継続的に行っており、かつ、概ね 2024 年 1 月以降に実施した活動状況について「活動部門応募用紙」及び事業報告書、パンフレット等、活動状況把握の参考となる資料を提出した者

【申込方法】

各部門に応じた応募書類と、論文部門は 1 名以上、活動部門は 2 名以上の推薦状を付して、当基金事務局へご郵送ください。応募書類は HP (QR コード) から入手してください。

<応募・お問合せ先>

- ▼公益社団法人保土ヶ谷基金
- ▼〒241-0802 横浜市旭区上川井町 1324
公益社団法人保土ヶ谷基金事務局
- ▼TEL : 045-921-0050



NPO 基盤強化資金助成 組織および事業活動の強化資金助成

公益財団法人 SOMPO 福祉財団では、福祉および文化の向上に資することを目的に、主として障害児・者、高齢者などを対象として活動する NPO の支援、社会福祉の学術文献表彰、学術研究・文化活動の助成などを実施しています。

「NPO 基盤強化資金助成」では、NPO の基盤強化となる「組織の強化」と「事業活動の強化」に必要な資金を助成します。

【応募締切】

2025 年 10 月 3 日（金） 17 時

【助成金額】

上限 70 万円



【助成対象団体】

特定非営利活動法人・社会福祉法人
(電子システムを活用することが可能な団体)

【助成対象事業】

社会福祉に関する活動を行う団体を対象とし、原則として 2027 年 3 月末までに完了する事業

【申込方法】

当財団ホームページ (QR コード) の募集要項ページより電子申請システムにアクセスし、申請してください。

<応募・お問合せ先>

- ▼公益財団法人 SOMPO 福祉財団
- ▼〒160-8338 東京都新宿区西新宿 1-26-1
- ▼TEL : 03-3349-9570
- ▼FAX : 03-5322-5257

NPO 基盤強化資金助成 認定 NPO 法人取得資金助成

「NPO 基盤強化資金助成」では、持続的に活動する質の高い NPO 法人づくりを支援し、「認定 NPO 法人」の取得に必要な資金を助成します。

【応募締切】

2025 年 10 月 3 日（金） 17 : 00

【助成金額】

上限 30 万円



【助成対象団体】

社会福祉分野で活動し、認定 NPO 法人の取得を計画している特定非営利活動法人。

【助成内容】

「認定 NPO 法人」の取得に関する費用であれば、用途は問いません。

【申込方法】

当財団ホームページ (QR コード) の募集要項ページより電子申請システムにアクセスし、申請してください。

【お問合せ先について】

左記の NPO 基盤強化資金助成 組織および事業活動の強化資金助成と同様のため、割愛します。

イベント情報

通りすがりにネイチャーゲーム in まきの

◆日程

2025 年 9 月 7 日（日） 10 : 00~11 : 00
時間内であればいつでも参加できます。

◆プログラム

花や緑を楽しめる牧野植物園。見るだけでなく感じてみませんか。

私たちは、ゲーム形式で自然を体感できる取り組みを進めています。ふらっとよって楽しめるように「通りすがりにネイチャーゲーム in まきの」を行っています。これまでに年間 100 名以上の方が楽しんでます。

場所は、牧野富太郎記念館前中庭や芝生広場です。「シェアリングネイチャー」ののぼりを目印にお越しください。15~30 分程度で行います。皆さまのお越しをお待ちしております。

◆会場

高知県立牧野植物園
牧野富太郎記念館・展示館前テラスにお越しください。

◆参加費

無料 ただし大人は入園料 850 円が必要

◆主催

まきのシェアリングネイチャーの会

<お問合せ・お申込み>

申込は不要です。

まきのシェアリングネイチャーの会 事務局 : 和田

■ TEL : 070-1002-6983

■ E-mail : doita@kcb-net.ne.jp

吉川清志先生の、温かな 「いのちのおはなし」

◆日程

2025 年 9 月 21 日（日） 13 : 30~15 : 30
受付 13 : 10~

◆内容

完璧じゃなくていい。
子どものありのままを愛し育むヒント。
親も子も、もっと楽に、もっと笑顔になれる。

【講演内容】

新生児から思春期の子供たち、そしてそのご家族に 50 年近く寄り添い続けてきた小児科医 吉川清志先生。診療を通して見つめてきた数多くの親子の絆、暖かさ子供たちの成長。

本講演会では、吉川先生がその深い経験と温かいまなざしを通して語る「いのちのおはなし」をお届けします。子どもたちの未来をやさしく照らす吉川先生の長年の想いをぜひお聴きください。

○講師

吉川 清志（土佐希望の家医療福祉センター長）

◆参加費

無料（事前予約）

◆会場

ぢばさんセンター 2階研修室1

（高知市布師田 3992-1）

車椅子やバギーの方もどうぞ。

◆定員

80名

◆主催

いのちのおはなしキャラバン隊！土佐姉妹



◆参加費

無料

◆定員

80名

◆お申込み

QRコードの申込フォームからお申込み下さい。

◆主催

いのちを守るイベント実行委員会



<お問合せ先>

■いのちを守るイベント実行委員会 担当：竹池

■TEL：080-6385-8112

■E-mail：inotiwomamoru@outlook.jp

トイピアノ&トークコンサート ～いつかの涙を光に変えて～

◆日程

2025年9月23日 14:00開演

◆プログラム

トイピアノの音色はどこか懐かしくて素朴でファンタジック！希少な数台を組み合わせ織りなす音楽と家族の経験談をお届けします。

兄が統合失調症を発症して数十年。

傷つき追い詰められていった家族を救ってくれたのは、小さなおもちゃのトイピアノでした。

◆会場

太古新道（帯屋町1-14-8 アーケード内）

◆奏者

sound office 音旅舎（おとたびしゃ）

トイピアニスト 畑 奉枝

◆参加費

参加費無料・事前申込不要

◆主催

高知県精神障害者家族会連合会



<お問合せ>

■高知県精神障害者家族会連合会

■TEL：090-8973-3937（横田）

女性のためのビジネス講座

◆日程

①2025年9月26日（金） 13:30～17:00

②2026年1月23日（金） 13:30～17:00

内容は同一です

◆内容

これからの「キャリア」や「リーダーになること」への迷いや不安がある…

そんな悩みを解決し、自分らしい未来を描くヒントと一緒に見つけませんか？

<お問合せ・お申し込み先>

お申込は QR コード先の申し込みフォームからお願いいたします。

・このは助産院 細川まり

TEL：090-1006-1390

・小梅助産院 谷泰子

TEL：080-2975-7436

・Instagram：@mw_tosa4my



現役の消防士による 笑顔の種をまく 命のおはなし

◆日程

2025年9月21日（日） 13:00～16:00

受付 12:30～

◆内容

親子で学ぼう！いのちを守る授業

～こどもの「もしも！」と水の事故～

【小さい子どものもしものに備えよう！】

119番通報や心肺蘇生法など、小さい子ども達への対応を学ぼう

【プールで体験】

溺れた時の対処や助け方を実技で学ぼう

対象年齢：小学生以上 未就学児は保護者と一緒に参加可

【プログラム】

12時30～ 登校・受付開始

13時00～ 1時間目 講話『こどもの「もしも！」』

14時00～ 2時間目 講話・実技『水の事故』

15時50～ 卒業証書授与

16時00 下校・解散

◆会場

日本トーター高知市総合運動場

（会議室・屋内プールほか）

高知市大原町158番地



本講座では、マネジメントやリーダーシップの基本を学ぶだけでなく、講師との対話や同じような悩みを抱える参加者との交流を通じて、自分の価値観や働き方への「新たな気付き」と「次の一步」を見つける機会をお届けします。
【こんな方におすすめ！】

- ・昇進したい気持ちもあるけど自信がない
- ・仕事とプライベートの両立ができるか不安がある
- ・男性の多い職場で周囲との接し方に悩んでいる

託児サービスあります！

○講師

臼井 純子氏（オフィス・ウスイ）

◆会場

高知県産学官民連携センター（ココプラ）

◆参加費

受講料無料

◆対象

働き方やこれからのキャリアを考えたい高知県で働く女性

◆定員

各回 30 名

◆主催

高知県（※本事業は、高知県からの委託を受けて株式会社 SHIFT PLUS が運営を行っています。）



<お問合せ先>

QRコード先のHPからお申込できます。

- 土佐 MBA 運営事務局
（株式会社 SHIET PLUS オフィス内※）
- TEL：088-803-4005
- E-mail：tosamba@shift-plus.jp

あていの身体はあていが決める！

◆日程

2025年9月28日（日） 13：30～16：00

◆内容

「私の身体（からだ）は、私のもの」

SRHR（性と生殖に関する健康と権利）の前提であり、私たちの会でも大切にしている原則です。

この原則のもとで行われた「私のからだデモ」（2024年12月13日）の呼びかけ人である、松尾亜紀子さんと高井ゆと里さんをお招きしたトークイベントを開催します。

お二人のお話を通して、ジェンダーの課題に対して連帯し、地方から声を上げていくことについて

考えていきたいと思えます。

※ 託児あり（9/23 締切）

◆会場

こうち男女共同参画センター ソーレ 3F 大会議室

※駐車場が大変狭いため、公共交通機関のご利用をお願いします

◆参加費

一般：500円 学生無料

◆申込方法

QRコード先のフォームからお申込み下さい。

当日参加もOKです。



◆主催

ジェンダー読書会ほたえる有志の会

<お申込み・お問合せ先>

- ジェンダー読書会ほたえる有志の会
- E-mail：ateinobody@gmail.com

NPO 実務講座 ～労務編～

◆日程

2025年9月30日（火） 13：30～16：00

◆内容

フルタイム・パート・無償・ピンポイント・委託…

「NPO 法人が誰かに仕事をお願いする」とき、働き方も人それぞれ違うケースが多くなっています。

実際どのようなケースがあるのか確認しながら、雇用をする場合、どのような手続きが必要なのか学んでいきます。

雇用をすると、NPO といったことは関係なく、一般の企業と同じような労務が必要です。

手続きを怠った場合、法人が指導を受けることになります。

○講師

奥堂 佐保氏（社会保険労務士 奥堂事務所）

◆会場

県立ふくし交流プラザ 5階研修室

◆参加費

1団体 1,500円

◆対象

NPO で事務を行う方、NPO の役員の方、NPO の実務について知っておきたい方



◆お申込方法

締切：9月25日（月）

ピッピネットの申込フォームや、FAX、メールからお申込み頂けます。

（団体名・参加者・電話・FAX・E-mailをご記入下さい）

◆主催

高知県ボランティア・NPOセンター

<お問合せ先>

- 高知県ボランティア・NPOセンター
（担当：岩本・山本・武田）
- FAX：088-844-3852
- TEL：088-850-9100
- E-mail：kvnc@pippikochi.or.jp



初歩から学ぶ AI 活用セミナー

◆日程

2025年10月7日（火） 13：30～15：30

◆内容

近年、社会全体でデジタル化が急速に進み、地域活動や NPO 活動を行ううえで、「デジタル化」は必要不可欠なものになってきています。

本セミナーは、効果的な活動や運営の効率化に向けて活用できる「生成 AI」について基礎知識を学ぶことを目的に開催します。

広報の文章作成や会議の資料作成に悩んでいる方などぜひご参加ください。

●生成 AI の概要

種類、利便性、費用、利用上の注意点など

●利用方法

アカウントの作成や実際の活用方法などの解説

●演習

chatGPT を活用して目的に応じた文章作成、アイデア出し、等

【持参物】

インターネットにつながるパソコン

(スマートフォン、タブレット不可。会場にフリーWi-Fi あり)

【タイムスケジュール】

13:00 受付

13:30~13:35 開会・オリエンテーション

13:35~14:25 講座「生成 AI とは」

(生成 AI の基本的なことについてお話いただきます)

14:25~14:35 休憩

14:35~15:10 演習

(主に chatGPT を活用した演習を行います。)

15:10~15:25 グループディスカッション・質疑応答

(今後の活用等についてみんなで意見を出し合います。)

15:25~15:30 まとめ・閉会

○講師

高濱 望 氏

SNS・CANVA 講師、Web サイト運営

◆会場

高知県立ふくし交流プラザ 2 階 高齢者能力開発室

(高知市朝倉 375-1)

◆参加費

無料

◆対象

ボランティア・NPO 関係者、子ども食堂スタッフ等で次に該当する方

・生成 AI に関心があり、これから活用してみた方また、生成 AI を活用しているが、基本について学びたい方

※ アカウントの作成は無料で出来ます

◆定員

40 名

(1 団体 3 名まで。定員に達し次第受付を終了します)

◆お申込方法

締切：9 月 29 日 (月)

※定員に達し次第、受付を終了します

Google フォームか、HP から入手した申込書に必要事項を記入してメール等でお申込み下さい

◆主催

高知県ボランティア・NPO センター



<お問合せ先>

■高知県ボランティア・NPO センター (担当：森下)

■FAX：088-844-3852

■TEL：088-850-9100

■E-mail：kvnc@pippikochi.or.jp

子育て支援(有償)ボランティア講習会

◆日程

2025 年 10 月 8・9 日 9:00~17:00

◆内容

【こうちファミリーサポートセンターとは】

仕事や家庭の都合などで、託児や送迎などの子育ての手助けを受けたい人“依頼会員”と、子育てのお手伝いを行いたい人“援助会員”が『こうちファミリーサポートセンター』に会員登録し、会員間で子育ての助け合いをする有償ボランティア組織です。

入会申し込みは予約制となりますので、まずはお電話でお問い合わせください。

【子育て支援“援助会員”を募集します！】

援助会員として登録を希望される方は、2 日間の講習の受講が必要になります。

【内容】

専門講師による子供の発育・栄養や保育に関する講習

◆会場

高知市丸池町 1-1

託児あり (要予約・9/27 締切)

◆受講料

無料

◆対象

高知市在住の 18 歳以上の方

◆主催

こうちファミリーサポートセンター



<お問合せ先>

お申し込みの際は、こうちファミリーサポートセンターまでお電話ください。

■こうちファミリーサポートセンター

■高知市丸池町 1 番 1-14

高知市勤労者交流館 1F

■TEL：088-880-5210

不定期編集後記

8 月が終わり、そろそろ秋の訪れを感じたいところですが、10 月中旬くらいまでじっくり夏を感じさせてくれるのが最近の日本、或いは地球です。風情のないヤツです。と、環境のせいになりたいところですが、そんな環境にしてしまったのも人間の影響。コロナが日本で流行り始めた頃、これは増えすぎた人間を減らすために地球が生んだものではないかという説を SNS で見かけました。私のバイブルである漫画「寄生獣」の冒頭を思い出します。

“誰かが ふと思った

「生物 (みんな) の未来を守らねば……………」”



2025年8月4日（月） 18：30～20：30
高知市市民活動サポートセンター 大会議室

8月まちづくりトークcafé

高知に“残る”じゃなくて、 高知を“選ぶ”という生き方

今回のトークカフェは「高知に“残る”じゃなくて、高知を“選ぶ”という生き方」というテーマの元、土佐まるごと社中の世話人メンバーのお二人から若者の高知定住に向けた取り組みをプレゼンしていただき、参加者の皆さんと一緒にこれからの高知を考える貴重な機会とすることができました。

当日は、たくさんのご参加をいただき、誠にありがとうございました。

◀【ゲストスピーカー】

石塚 悟史さん（左上）
宮田 剛さん（左下）
土佐まるごと社中（TMS）



とさっ子タウン2025を開催しました！

2025年8月16日（土）・17日（日）
高知市文化プラザかるぽーと 7階・9階・10階・11階

子どもが運営するまち「とさっ子タウン」を今年度も開催しました。400名以上の子ども達がとさっ子タウンの市民となり、お仕事や納税、投票、遊びや買い物などを通じて社会の仕組みを体験しました。今年は9～11階もとさっ子タウンの会場となり、お仕事ブースも増え、子どもたちが様々なお仕事にチャレンジしている様子が見れました。

